



令和3年度(2021年度) 茅野市立東部中学校 グランドデザイン

【茅野市教育の基本方針】

21世紀を切り開く心豊かでたくましく、やさしい、夢のある人育ちの茅野市教

【生きる力を育む】

自分の人生・自分たちが生きていくまち・未来をえがく

【茅野市小中一貫教育のねらい】

自ら学び、高め合い、共に生きる力を育む

◇生き方教育

- ◇幼保小連携 小中一貫 小中高大の連携
- ◇キャリア教育 ◇縄文・市民科
- ◇ICT教育 ◇「早寝・早起き・朝ご飯」

《東部中学校区 9年間の教育目標》

友や地域と共に、心豊かに、夢の実現に向けて努力する子どもの育成

◇読書・図書館教育 読み聞かせ

- ◇道徳教育 生活づくり 生徒指導
- ◇心のよつばのクローバープラン
- ◇豊かな学び合い(主体的・対話的で深い学び)

【学校教育目標】

「豊かな人間性と創造性を培う教育」

- 『開拓』: 自己実現を目指し、進んで創造し実践しよう。
- 『敬愛』: 自他の人格を尊重し、互いに認め合う敬愛の心を持つ。
- 『連帯』: 互いに協力し、高め合える人間関係をつくろう。
- 『感動』: 美しさに共感する豊かな感性を養おう。

【自他を大切にし

主体的に取り組む生徒】

- 自ら求め共に学び合う子ども。
- 自他を認め、人権を尊ぶ人間性豊かな子ども。
- 地域に思いを寄せ、地域に発信する子ども。
- 当たり前のことを当たり前に取り組む子ども。
- 基本的な生活習慣と社会性を身につけた子ども。

【子どもに寄り添い

支える教師】

- 愛情をもって一人ひとりの生徒のよさを引き出し伸ばす教師。
- 一人ひとりの生徒を理解し、寄り添い支援する教師。
- 生徒の学力保証に向け、日々学び続ける教師。
- 生徒・保護者・地域から信頼される教師。

【明日も早く行きたい学校】

(目指す学校の姿)

- ◇確かな学力を保障する学校
- ◇豊かな心と健やかな身体を育む学校
- ◇郷土愛(市民性)を育む学校

【本年度の重点(学校経営方針)】

「自他を大切にし 主体的に取り組む生徒の育成」

～一人ひとりの『東中PRIDE』を育てる～

- 個別最適化された学びによる「主体的・対話的で深い学び」
確かな学力の定着

- 自他を大切にし 協力し合える仲間づくり
豊かな心の育成

- 地域と共に生き 地域に発信する生徒
郷土愛(市民性)の育成

〈確かな学力の定着〉

- 生徒と教師とで作る「主体的・対話的で深い学び」の授業を推進するとともに「ユニバーサルデザイン化」された誰にとっても充実感・達成感のある授業づくりを目指す。
- 家庭学習のあり方を見直し、生徒が主体的に取り組める内容へと転換し基礎学力の定着をはかる。
- 全国学力テスト・校内学力テスト等による、学力の評価・分析と授業改善を通してさらなる学力の向上を目指す。
- 全校、各教科の公開授業と日常的なりフレクシオンを通して、教師の指導力の向上をはかる。
- ICTを活用し、個別最適化された学びの実現。
- ノーチャイムによる自ら考え、判断し、行動できる学校生活。

〈豊かな心の育成〉

- 「いしずえタイム」の人間関係づくりの活動や情報モラル教育を大切に、自他を認め、安心して生活できる学校づくりを進める。
- 特別の教科道徳を要として、学校の教育活動全体を通じて、豊かな心や創造性の涵養に努める。(考え、議論する道徳)
- Q-Uや各学期の生活実態調査・SOS郵便などを通して、生徒の実態を客観的につかみ、よりよい関係づくりに努める。
- 相談の時間を定期的にとり、生徒一人ひとりの心のケアに努める。
- サポートルームや相談室を機能させるとともに「育ちあいの」と連携をして、個に応じた支援をする。

〈郷土愛(市民性)の育成〉

- コミュニティスクールを通して、地域の人材の協力を得た学び。
- キャリア教育・生き方教育
- 「地域笑顔満開プロジェクト」による地域とのつながりと地域への発信。(主体的な地域との関わり)
- 地域を知り、地域のために出来ることを考える総合的な学習の時間。(縄文・市民科)
- 地域コミュニティへの主体的な協力。(玉川ケヤキフェス・榎木廻り舞台・各種ボランティア)
- リモートを活用した地域との交流。

授業改善 自ら考え、判断し、行動できる生徒の育成(主体性の育成) 利他の心 業務改善

子ども理解